

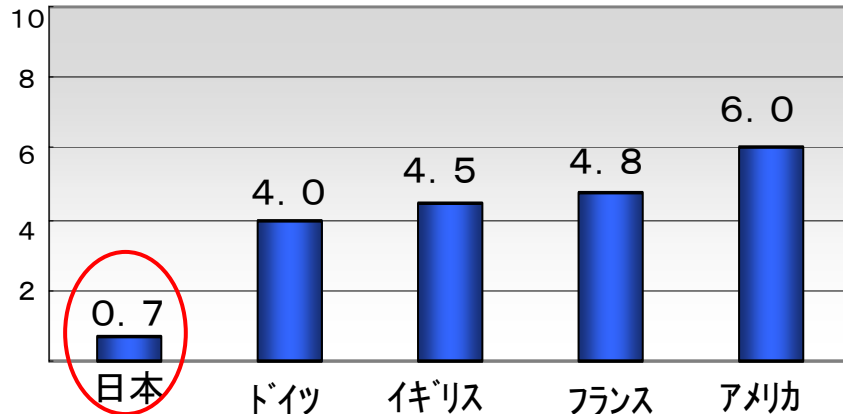
高度外国人受入れ拡大に向けて

平成20年5月9日
甘利議員提出資料

企業による外国人の積極的登用に向けた意識の醸成

- ★ 日本企業は外国人の昇進が難しく、外国人にとって魅力的な職場でないのが現状。高度人材の受入を促進するためには、民間企業の意識を改革することが喫緊の課題。
- ★ そのため、**国際化指標**を策定・公表し、企業の国際化を後押ししていくことが重要。

(%) (各国の高度人材に占める外国人の比率)



(出所)OECD international mobility of the Highly skilled(2001) および法務省入国管理局資料(2001)、総務省労働力調査(2001)を基に作成、
 ・日本における高度外国人としては、在留資格のうち、「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「投資・経営」、「法律・会計」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術」、「技能」を含む。
 ・日本における国内の高度人材については、総務省労働力調査・産業、職業別就業者数の「専門的・技術的職業従事者」から「建設業」、「製造業」、「サービス業」等を抜粋して作成。

(中国大学生の就職人気企業ランキング)

1位	聯想グループ	中国
2位	チャイナモバイル	中国
3位	ハイアール	中国
4位	華為技術有限公司	中国
5位	P&G	米国
6位	IBM	米国
7位	マイクロソフト	米国
...		
29位	松下電器	日本
35位	本田自動車	日本
46位	ソニー	日本

* 上位50社中、
 中国企業 26社
 米国企業 16社
 欧州企業 5社
日本企業 3社
 韓国企業 1社

(出所)中華英才ネットの調査による
 (経済観察報新聞社、北京大学管理學院共同調査)(2007年)

国際化指標の項目(案)

- 本社における外国人の管理職比率。
- 海外現地法人の幹部に外国人を登用しているか。
- 日本人社員への英語教育を徹底的に行っているか。
- 重要な文書や情報を日本語と英語の両方を使って共有しているか。
- 外国人・女性・高齢者等の多用な人材が活躍できる組織であることを経営理念にしているか。

...

優秀な技能実習生への高度技能実習や正規就労資格取得の機会の付与

- 難しい検定試験である技能検定2級に合格する優秀な実習生もいる。
- こうした者にはより高度な技能の実習を認め、その後、在留資格取得の機会を付与することも重要。



技能検定2級(工場板金)に合格した技能実習生。

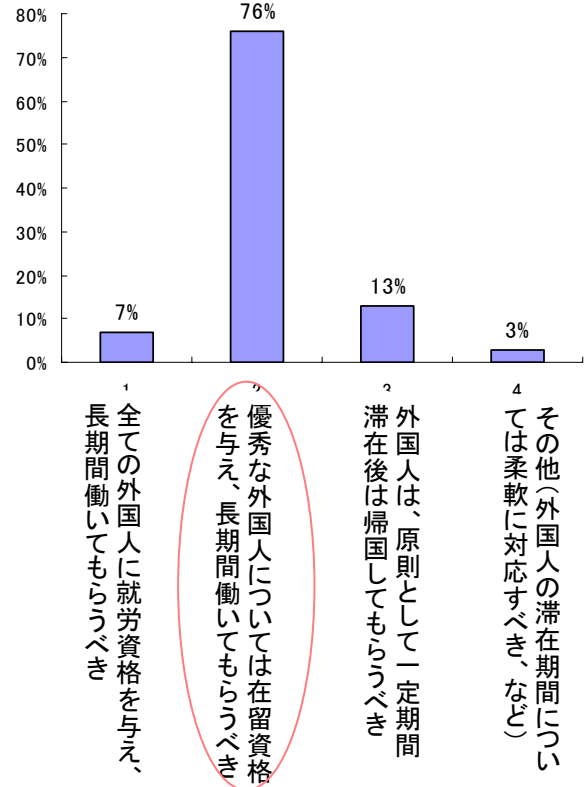
(技能検定の学科試験は日本語であり、工場板金2級の合格率は24.1%の難関)

広島県福山市の溶接技術コンクールで30名中11位の好成績を収めた技能実習生。

(造船産業等が盛んな広島県は、溶接コンクールのレベルが高いと言われている)



製造業の外国人労働者の望ましい受入の在り方に関するアンケート調査



製造業約2700社(自動車部品、鋳造業、金属プレス、繊維業など)に対し経済産業省がアンケートを実施、約950社が回答(回答率約35%)。(平成20年3月)